

# 第1回ワーキンググループ資料

---

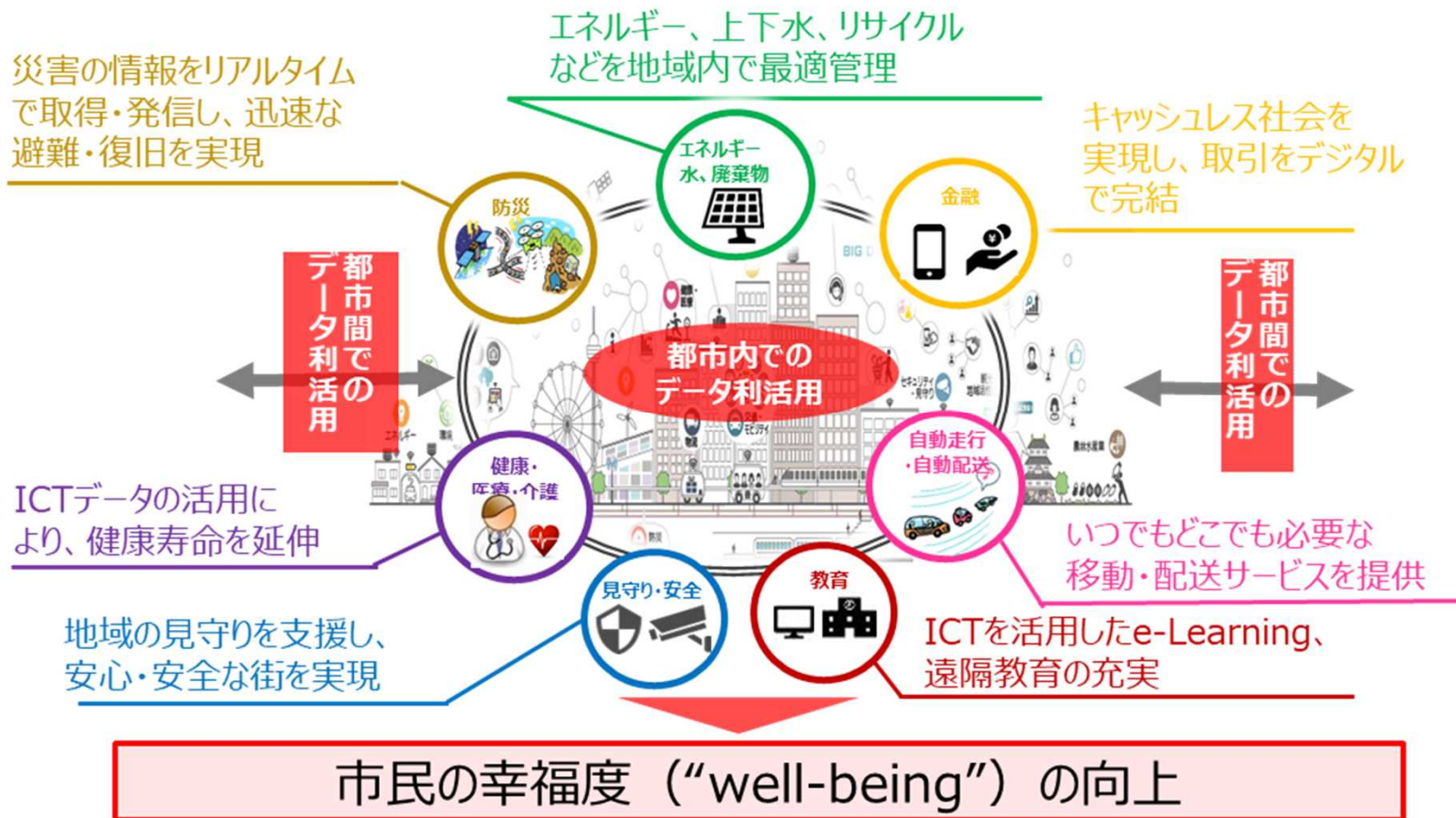
国土交通省 都市局  
都市政策課 デジタル情報活用推進室  
令和5年11月2日

# 政府が取り組むスマートシティ

スマートシティとは？

令和3年4月 内閣府・総務省・経済産業省・国土交通省・SC官民連携PF事務局 「スマートシティガイドブック」より

- ①スマートシティガイドブックの基本理念、基本原則に基づき
- ②新技術や官民各種のデータを活用した市民一人一人に寄り添ったサービスの提供や、各種分野におけるマネジメントの高度化等により
- ③都市や地域が抱える諸課題の解決を行い、また新たな価値を創出し続ける
- ④持続可能な都市や地域



# 都市局のスマートシティに関する定義

国交省都市局における「スマートシティ」の定義

**「都市の抱える諸課題に対して、I C T等の新技術を活用しつつ、マネジメント（計画、整備、管理・運営等）が行われ、全体最適化が図られる持続可能な都市または地区」**

# 都市局のスマートシティ推進に向けた取組

- R1年度から、先進的な取組を実施する地域に対するスマートシティ実装化支援事業等により支援。
- 補助事業による支援のほか、「スマートシティガイドブック（R3.4）」、「スマートシティモデルプロジェクトからの知見集（R4.3）」等取組で得られた知見の集積・公開。
- R2年度から、スマートシティをはじめとしたまちづくりのDXのデジタル・インフラとなる3D都市モデルの「整備」・「活用」・「オープンデータ化」を推進するプロジェクト「Project PLATEAU」を実施。

R1	R2	R3	R4	R5	...	目標
----	----	----	----	----	-----	----

## ■ スマートシティ実装化支援事業（R1～3年はスマートシティモデル事業として実施）

- ・官民コンソーシアムによる技術の実装に向けた実証実験の実施を支援
- ・R3より、各府省事業の合同公募を開始（内閣府、総務省、経済産業省、国土交通省）

## ■ 取組で得られた知見の集積・公開

## ■ Project PLATEAU

- ・R3より、国直轄によるユースケース開発
- ・R4より、3D都市モデルの整備・活用に対する補助制度の創設

## ■ 官民連携プラットフォーム 【関係府省合同】

- ・関係府省が合同で設置。
- ・ニーズとシーズのマッチング、セミナー・分科会の開催等を通じ官民の知恵やノウハウを結集

スーパーシティ構想 【内閣府】

デジタル田園都市国家構想推進交付金 【内閣官房】

100地域における  
実装

新経済・財政再生計画 改革工程表  
(2025年目標)

500都市を整備

(2027年目標)

1,000団体の参加

(2025年目標)

1,500都市の取組

デジ田総合戦略  
(2027年度目標) 等

# 都市局の取組状況

○R1-R4の間、スマートシティ実装化支援事業等により、30地域の実証事業を支援。



○全ての実証実験の結果に報告書等を作成・公開。

- ・各地域の実証実験の実施内容、考察等を記載した報告書及び概要資料を作成
- ・当該資料を国土交通省都市局HPで公表



○実装地域の拡大

実証事業を支援した30地域のうち、

**支援した事業を実装 : 15地域**

支援事業以外を実装 : 7地域

未実装 : 8地域

※支援事業を実装した15地域以外の全地域においても、引き続き実装に向けた検討を実施。



○実証実験の知見を集積・公表し、自治体等の主体的な取組を促進

- ・R4.3 : 実証実験の留意事項をまとめた「スマートシティモデルプロジェクトからの知見集」を作成
- ・R4.10 : 国土技術総合研究所において、都市課題から解決のための新技術を検索できる「スマートシティ事例集【導入編】」を作成
- ・R5.4 : 複数サービスの連携を示した「スマートシティサービスの連携ユースケース」を作成